

「使い捨て」カイロなんて もう言えない

1. 活動時期

:2021.1/26～現在継続中

使い捨てカイロ回収

プロジェクト

2. 活動のきっかけ

:ゴミとして捨ててしまっていた、使用済みの使い捨てカイロが、水質を改善するキューブの材料となることをネットニュースで知りました。また、その使用済みカイロが不足しているため寄付を募っていることを知り、自分達でもできるのではないかと思い仲間と共に学校全体での回収を始めました。

3. 活動した感想

①活動する前と後の変化

活動を始めた時は、リサイクルとして、世間に周知されていなかったもので、学校全体にこの活動を知ってもらい協力を仰ぐにはどうしたら良いのか悩みました。ポスターでの協力依頼、回収や寄付先への送付作業等、仲間の助けがあり、現在まで継続して活動が行えています。私1人では、4年間も活動を続けることができなかつたと思いますが、仲間のみんなと協力することの大切さを日々感じています。

②活動中の面白かったポイント

夏休みに参加した「ボランティアアワード2023」で、他校のボランティアグループと交流する機会があり、活動内容は異なるが志が同じ人たちなので、それぞれの思いなどが聞け、とてもいい刺激を受けました。



4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

ボランティア活動は、一歩踏み出すのに勇気がいるかもしれませんが、自分が興味を持ったこと、この活動ができそうと思ったら、周りの人に相談し始めることから始めて欲しいと思います。また、自分が活動の主軸にならなくても、例えば回収BOXのなかに回収物を入れる行為がボランティア活動なのです。それがきっと誰かの役に立つはずです。